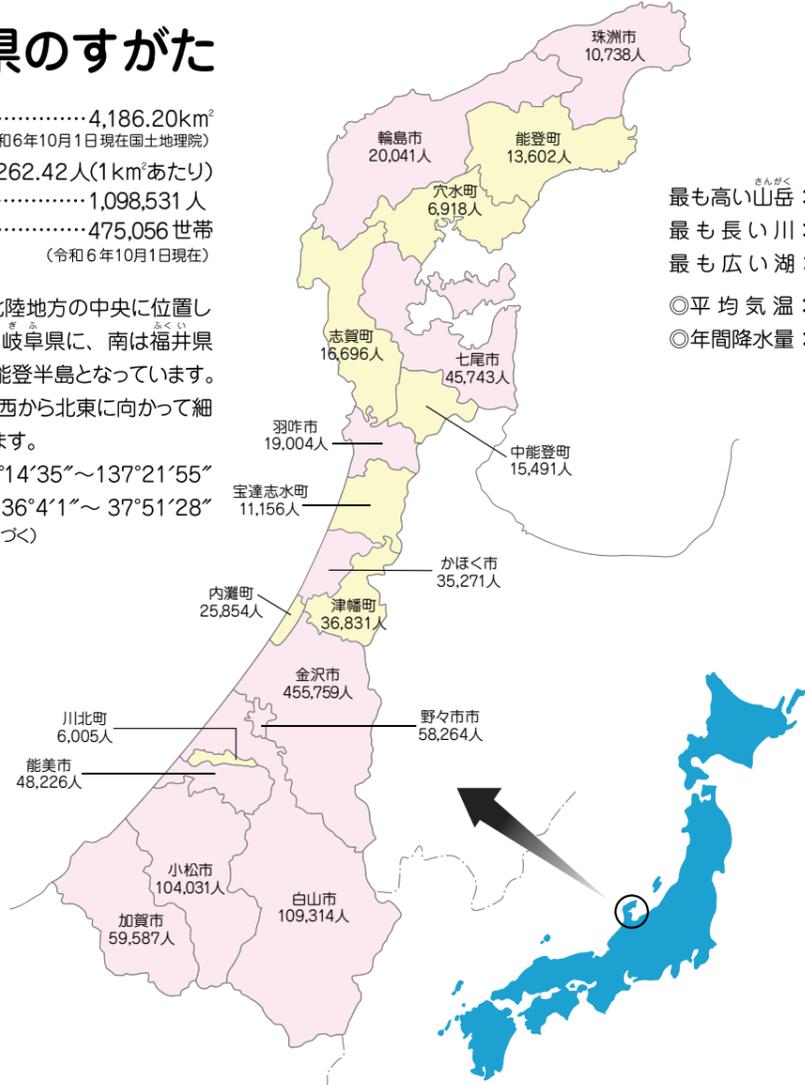


石川県のすがた

- 面積……………4,186.20km²
(令和6年10月1日現在国土地理院)
- 人口密度 262.42人(1km²あたり)
- 人口……………1,098,531人
- 世帯数……………475,056世帯
(令和6年10月1日現在)

〈位置〉
石川県は北陸地方の中央に位置し、東は富山県、岐阜県に、南は福井県に接し、北は能登半島となっています。地形は、南西から北東に向かって細長くなっています。
東経……………136°14'35"~137°21'55"
北緯……………36°4'1"~37°51'28"
(世界測地系に基づく)



最も高い山岳：白山 標高2,702m
最も長い川：手取川 全長65.65km
最も広い湖：河北潟 面積4.20km²
◎平均気温：16.5℃ (令和6年)
◎年間降水量：2,780.0mm (令和6年)

石川県民の歌 (昭和34年11月3日制定) 作詞：梅木宗一、作曲：窪田新一

一 はくさん あさひ 白山に 朝日ははえて あおくも 青雲のはれゆくところ なにかおる れきし 名にかおる 歴史をつぎて むすばれし われら県民 やくしん はた 躍進の 旗をかざして おおわが いしかわ おおわが石川 ふるいおこさん	二 か がへいや のとはんとう 加賀平野 能登半島に うみやま 海山の さち呼ぶところ うちつどう ちまたに野辺に こうけい はなさ 工芸の 花咲きにおい はるかなる 稲田はみのる おおわが いしかわ おおわが石川 ひらきのばさん	三 にほんかい きた 日本海 北にひらけて きぼう ひあ 希望の日 明けゆくところ いでゆわき ちはゆたかなり こくど さか この国土 いよよ栄えて ひと わ せかい むす 人の和に 世界を結ぶ おおわが いしかわ おおわが石川 歌いたたえん
---	---	--



県旗

(昭和47年10月1日制定)

「石川」の文字と地形をデザインしたものです。地色の青は、日本海と豊かな緑・清い水・澄んだ空気という石川の自然環境を表しています。

テレビ・ラジオで広報を行っています。

- | | | |
|----------------------------|---------|-------------|
| テレビ●北陸放送「もっといしかわ」 | 隔週土曜日 | 17:15~17:30 |
| ●石川テレビ「好きです。いしかわ〜キラ☆みらい人〜」 | 毎週日曜日 | 17:25~17:30 |
| ●テレビ金沢「いしかわ ワン!タフルジャーニー」 | 毎月1回土曜日 | 11:40~11:55 |
| ●北陸朝日放送「いしかわプラス+」 | 毎週土曜日 | 17:55~18:00 |
| ラジオ●北陸放送「おいね★どいね」の中で | 毎週火・金曜日 | 14:30~14:33 |
| ●エフエム石川「素敵にモーニング」 | 毎週日曜日 | 9:55~10:00 |

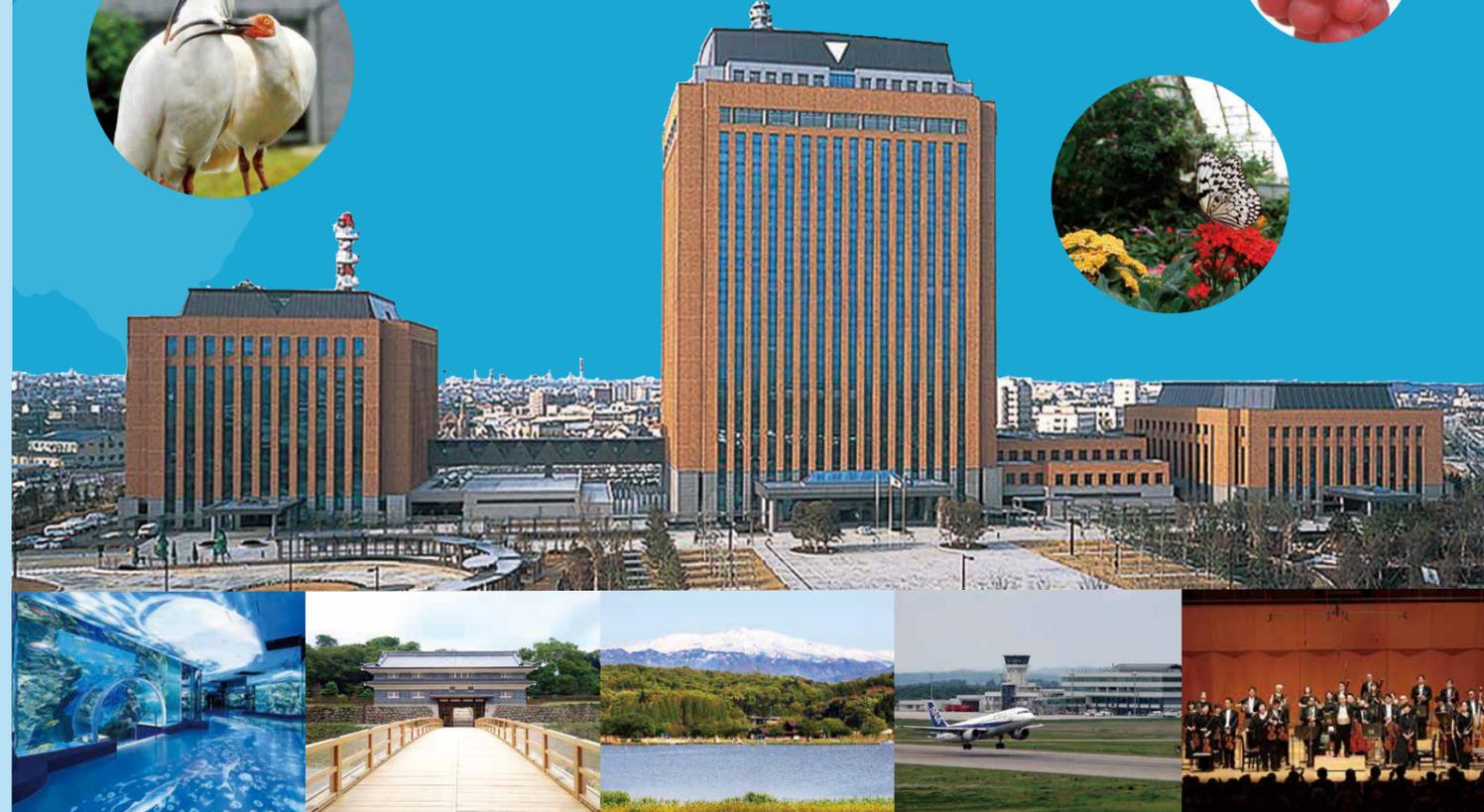


石川県庁って、どんなところ？

2025



ISHIKAWA 県庁ガイド

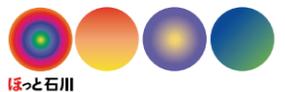


ほらっ、
にってるでしょ？
石川県は
おやゆびの形。

石川県はおやゆび県。



ほんしゅう
本州の日本海側のほぼ真ん中にある石川県。豊かで美しい自然があり、伝統ある文化を受けついでいます。
じょうほう
日本海側の中心として、人・もの・情報が集まり交流する、活気あふれる石川県をめざしています。



1 けん ちょう しゃ 県庁舎へようこそ

ようこそ 県庁舎へ!

平成15年1月に、石川県庁を金沢市広坂から現在の場所に移転しました。人にも環境にもやさしく、災害にも強い庁舎となるよう、議会庁舎、行政庁舎、警察本部庁舎を建てました。

ここを中心に、県民のみなさんが住んでいてよかったと思える石川県をつくるために、一生けんめい仕事をしています。石川県のいろいろなことを知って、夢のある未来を一緒につくっていきましょう。



展望ロビー (行政庁舎19階)

東西南北360°ガラス張りになっていて、県都金沢の市街地や、遠く離れた白山、宝達山などを見渡せます。また、皆さまの活動発表の場としてもご利用いただけます。
(利用時間)10:00~20:00(1月~3月の平日は19:00まで)
※土日祝日も利用できます。



人に優しい庁舎
なんだネ!



災害対策本部室 (行政庁舎6階)

災害にあった地域の様子など、災害情報をただちに映し出すことができる大型スクリーンを備える災害応急対策活動の拠点です。



行政情報サービスセンター (行政庁舎1階)

情報公開の窓口として、県が作成した資料を見たり、もらったりできます。(利用時間)平日 8:30~17:45

通信指令課 (警察本部庁舎7階)

県内の110番通報に関する情報を大型スクリーンに映し出してパトカーや警察官に直ちに指令します。

交通管制センター (警察本部庁舎7階)

交通渋滞情報を大型スクリーンに映し出して信号機を操作したり交通状況の広報を行い、交通の流れを良くし渋滞を少なくします。

県庁舎3つのコンセプト

バリアフリーを徹底し、お年寄りや障害者の方にも安心してご利用いただけます。

- ・全エレベーターが車いす対応になっており、各階には車いす対応トイレがあります。
- ・介護が必要な障害者や乳児連れの方のためにバリアフリースペースや授乳室があります。
- ・行政庁舎の1・2階では、総合案内で借りることができる受信機を使って、庁内の案内を聞き取り、目的の場所へ行くことができます。

省資源・省エネルギーを徹底し、環境に十分配慮しています。

- ・ライトコートで自然の光や風を取り入れ、自然エネルギーを積極的に活用します。
- ・屋根に降った雨水を樹木にまいたり、トイレの洗浄に使うなど、有効利用します。

災害対策に適した機能・構造になっています。

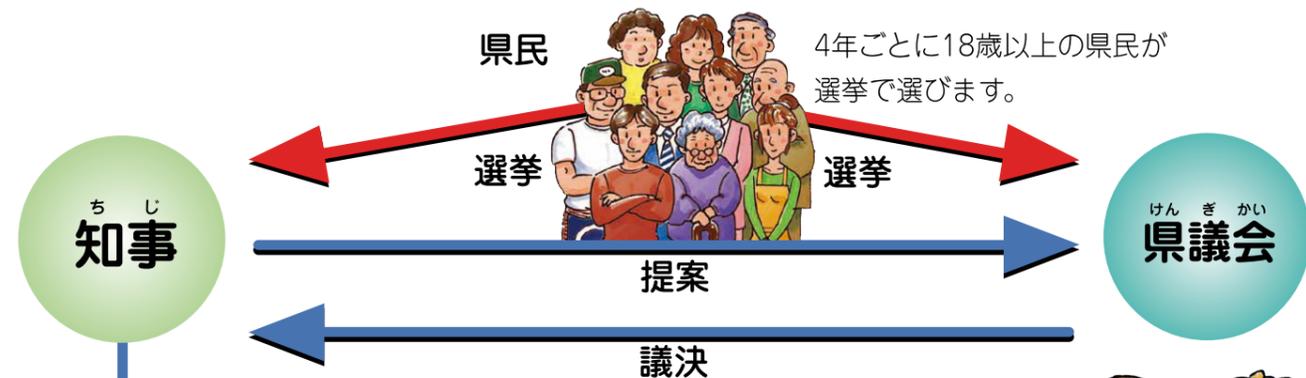
- ・県全体をカバーする災害対策の指揮、情報伝達の拠点としての機能があります。
- ・災害情報を共有する総合防災情報システムを取り入れています。
- ・震度7の大地震にも耐えることができる設計になっています。



2 県の仕事

国、都道府県、市町はわたしたちの暮らしをよくするために仕事をしています。国は広く全国を見渡した仕事をし、市町はそこに住む人々に身近な仕事をしています。

県は、道路の建設や河川の整備など県内の広い地域にわたる仕事、高等学校の設置など市町ではできない大きな仕事、国と市町との連絡や調整を行う仕事などを行っています。



知事は県議会で決まったことを実行しますが、たくさんある仕事は、下図のように県庁で働く人と一緒に進めています。



<p>総務部</p> <p>県のことをお知らせするとともに、予算をつくるほか、税金や選挙のとりあつかい、市町の仕事の支援をしています。</p>	<p>危機管理部</p> <p>災害に備え、県民の安全を守る仕事をしています。</p> <p>毎年行われる「防災総合訓練」</p>	<p>能登半島地震復旧・復興推進部</p> <p>#能登のために</p> <p>地震からの復興に向けた計画を立てたり、被災された方の生活を立て直すための仕事をしています。</p>	<p>企画振興部</p> <p>県の将来の計画を立てたり、北陸新幹線の建設促進や小松空港、のと里山空港の利用促進などの仕事をしています。</p> <p>北陸新幹線</p>	<p>文化観光スポーツ部</p> <p>観光のPRやイベントをしたり、文化やスポーツ、国際交流をさかんにするための仕事をしています。</p> <p>ユキヒヨウの親子などいろいろな動物を間近に観察することができるいしかわ動物園</p>	<p>健康福祉部</p> <p>人々の健康や、お年寄り・体の不自由な人たちの暮らしを守るとともに、子どもを子育てしやすい環境づくりをしています。</p> <p>保育所入所児童と近所のお年寄りとの交流会の様子</p>	<p>生活環境部</p> <p>地球の温暖化を防ぎ自然を保護することや、リサイクルを進めるなどのほか、消費者を守ったり、男女が協力し合う社会をつくるための仕事をしています。</p> <p>石川県で一番高い山「白山」</p>	<p>商工労働部</p> <p>商工業や伝統産業をさかんにし、働きやすい環境をつくることとともに、これからの産業を担う人の県内での就職を支援しています。</p> <p>伝統的工芸品の一つ「九谷焼」</p>	<p>農林水産部</p> <p>農業や畜産・林業・漁業をさかんにするための支援や技術の指導、農地や水路の整備、森を守り育てる仕事をしています。</p> <p>全国に自慢できる石川県のブランドとして大切に育てている「ルビーロマン」</p>	<p>土木部</p> <p>道路や橋の建設、河川の整備など、住みよいまちをつくるための仕事をしています。</p> <p>ふるさと紀行「のと里山海道」</p>	<p>出納室</p> <p>県の仕事に必要なお金の出し入れをしています。</p>
--	--	--	--	---	--	--	---	---	---	---

各種行政委員会



公正な立場で判断しなければならぬ仕事をするため、知事から独立して何人かの委員が集まり、相談しあって仕事をしています。

教育委員会(事務局)



学校の先生や授業、校舎のことなど、教育をよくするための仕事や、生涯学習をさかんにしたり、文化財を守る仕事をしています。

公安委員会



安全で安心して暮らせる社会をつくるために、犯罪や交通事故を防ぐという警察の仕事が正しく行われるよう警察を管理する仕事をしています。

その他の行政委員会

- 選挙管理委員会
- 監査委員
- 人事委員会
- 労働委員会
- 収用委員会
- いしかわがいきまきょうちょうせい
- 石川海区漁業調整委員会
- なしいづめんぎまきょうかんり
- 内水面漁場管理委員会

3 県議会のしくみ

わたしたちの住む石川県をよりよくするためには、みんなで話し合い、それを実行していくことが大切です。しかし、みんなが一つの場所に集まって話し合うことは大変です。そこで、代表して話し合う人(県議会議員)を選び、県民のために県ではどのような仕事をしていくかを決めていきます。この話し合いが行われるところを県議会といいます。

議員

石川県を14の区域にわけ41人が選挙で選ばれます。選挙は4年に1回あります。25歳以上の人々が県議会議員の選挙に出ることができます。

開催時期

県議会は、毎年決まった時期(2月、6月、9月、12月)に開かれる「定例会」と、必要あるときに開かれる「臨時会」があります。

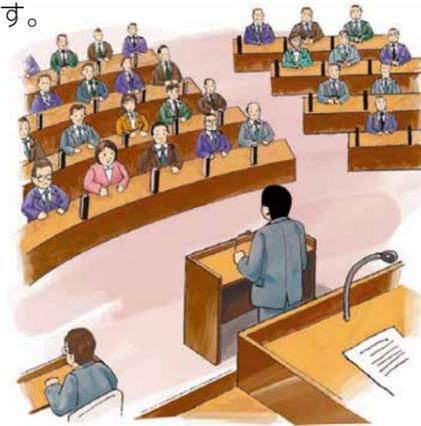
会議

41人の議員を全員集めて開く会議を本会議といいます。くわしい話し合いをするため、少ない人数で開く会議を委員会といいます。本会議は、定例会と臨時会の期間中に開かれます。委員会は、石川県では、ほぼ毎月開かれています。



県議会の進め方

1 知事が県の仕事やお金の使い方などの計画をたて、本会議に提案します。それに対して、議員が質問や意見を出し、知事が答えます。



2 その後、議員はいくつかのグループにわかれ、知事の計画についてくわしく話し合います。このグループを委員会といいます。



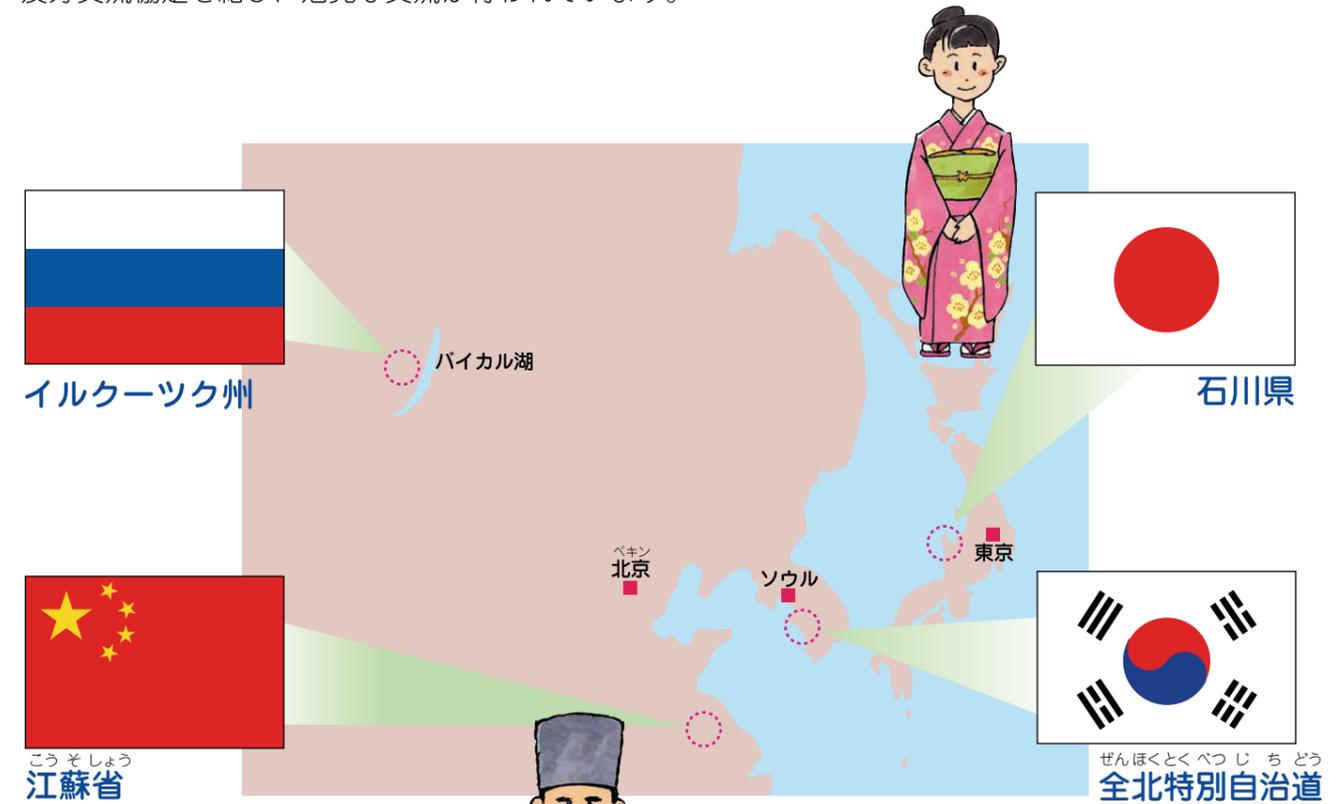
3 本会議では、委員会での話し合いの結果を聞き、意見を出しあったあと、提案された計画に対して賛成や反対を決めます。



4 知事は議会で決まったことをもとに仕事を進めていきます。

4 石川県の国際交流

日本海側の中央に位置する石川県は、古来から大陸との経済や文化の交流が盛んです。なかでも、ロシア連邦イルクーツク州、中華人民共和国江蘇省、大韓民国全北特別自治道とは友好交流協定を結び、活発な交流が行われています。



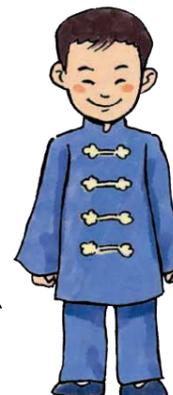
ロシア連邦イルクーツク州

- 州都イルクーツク市
 - 面積は77.48万km²
日本全土の約2倍の面積です。
 - 人口は約237万人
- 世界一の深さと透明度を誇る「バイカル湖」があります。いしかわ動物園では、バイカルアザラシを飼育展示しています。



中華人民共和国江蘇省

- 省都南京市
 - 面積は10.72万km²
 - 人口は約8,526万人
- 世界で3番目に長い川「長江」のほか、大運河や淡水湖があり、中国一の水郷地帯です。歴史のある都市が多く、小松空港と定期便で結ぶ上海市のなりに位置します。



大韓民国全北特別自治道

- 道都全州市
 - 面積は8,069km²
 - 人口は約174万人
- 三国時代に後百済の都が置かれた全州市を中心に発展した地域です。国内きっての米どころで、韓国の代表的料理の1つビビンバの本場です。



※2024年1月18日付で「全羅北道」から「全北特別自治道」へ名称変更

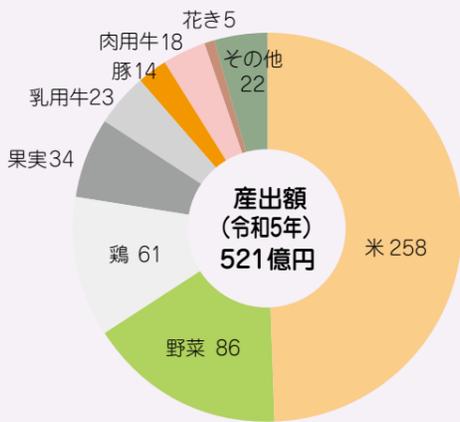
5 石川県の産業

ボクは将来どんな仕事してるかな？



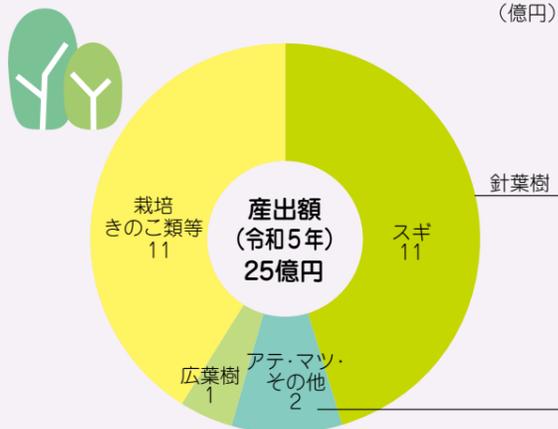
農業

石川県は全国の中でもおいしい米が生産される産地で、「コシヒカリ」、「ひやくまん穀」および「ゆめみづほ」が主な品種です。野菜では、すいか・大根・トマト・さつまいも、果物では、なし・ぶどう、花きでは、葉ぼたんが主なものです。畜産物では、牛肉や豚肉のほか、牛乳や卵も生産されています。



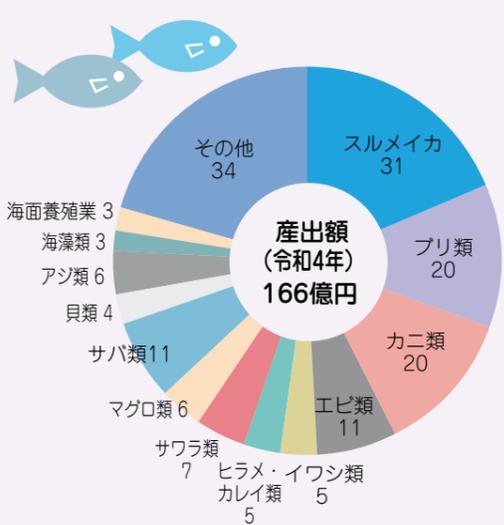
林業

石川県は、県土面積の7割にあたる約29万ha(ヘクタール)が森林で、スギやアテなど木材を生産する林業が行われています。生産された木材は加工され、住宅や家具、紙などに使われます。また、生しいたげや、なめこ、えのきなどのきのこ類の生産も行われています。



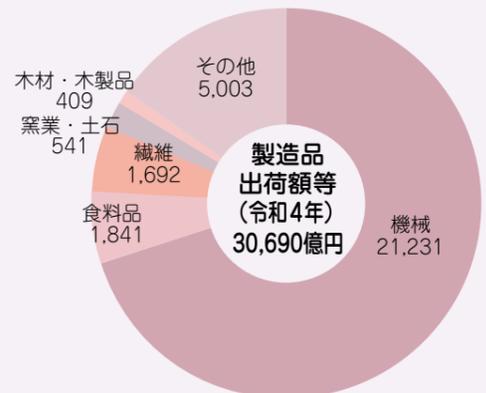
水産業

長い海岸線をもつ石川県は、対馬暖流などの影響で、漁場にめぐまれています。県内には69の漁港があり、底びき網、定置網など、たくさんの漁の方法があります。スルメイカ、ブリ類、カニ類、エビ類が主なものです。



工業

石川県の主な工業は、機械・繊維・食料品製造で、全体の約8割を占めています。機械では、ブルドーザーなどの建設機械、液晶、電子計算機部品、食料品では菓子や清酒、そのほかにも漆器や箔押し、陶磁器など全国的にも有名な工業がたくさんあります。



※金額については、単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがあります。

伝統的工芸品

石川県には、輪島塗、山中漆器、加賀友禅、九谷焼など36品目の伝統的工芸品があります。古くから伝わる伝統工芸の技を活かし、最近では新しいライフスタイルに合ったモノづくりに力を入れています。

■伝統的工芸品(国指定)



輪島塗

輪島でとれる「地の粉」を下地に塗り、何度も漆を塗っては研ぐことによって、丈夫な仕上がりとります。

山中漆器



ろくろを使って木地に細い筋をつけ、漆をしみ込ませて美しい木目を目立たせたものや、豪華な「時絵」を施した茶道具が特徴です。

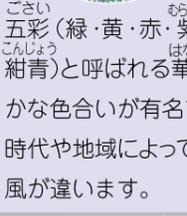
加賀友禅

草花や風景など自然の美しさを描いた模様が特徴で、多くの色が使われます。



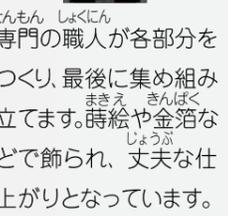
九谷焼

五彩(緑・黄・赤・紫・紺青)と呼ばれる華やかな色合いが有名で、時代や地域によって作風が違います。



金沢仏壇

専門の職人が各部分をつくり、最後に集め組み立てます。時絵や金箔などで飾られ、丈夫な仕上がりとっています。



金沢箔

道具を使って、10円硬貨大程の金の地金を約4枚の広さにまでの延ばしていきます。現在、国内で生産されるすべての金箔がつくられています。

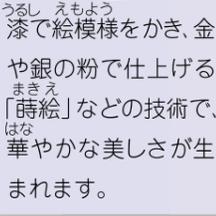
七尾仏壇

職人の手づくりによる丈夫な作りと、彫刻や時絵などの豪華な装飾が特徴です。



金沢漆器

漆で絵模様をかき、金や銀の粉で仕上げる「時絵」などの技術で、華やかな美しさが生まれます。



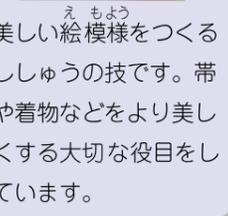
牛首紬

太くて節のある絹糸で織るため、素朴な美しさがあります。丈夫なため、釘抜紬とも呼ばれます。



加賀繡

美しい絵模様をつくるししゅうの技です。帯や着物などをより美しくする大切な役目をしています。



■県指定伝統的工芸品

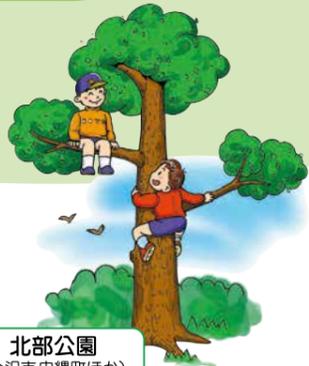
和紙わし ●金沢市●川北町●輪島市	美川仏壇 ●白山市	桐工芸 ●金沢市	檜細工 ●白山市	珠洲焼 ●珠洲市	加賀毛針 ●金沢市
----------------------	--------------	-------------	-------------	-------------	--------------

■稀少伝統的工芸品

大樋焼 加賀竿 加賀獅子頭 加賀象嵌 加賀提灯	加賀水引細工 金沢表具 金沢和傘 郷土玩具 琴	三弦 太鼓 竹細工 茶の湯釜 鶴来打刃物	手捺染型彫刻 銅鑼 七尾和ろうそく 能登上布 能登花火
-------------------------------------	-------------------------------------	----------------------------------	---

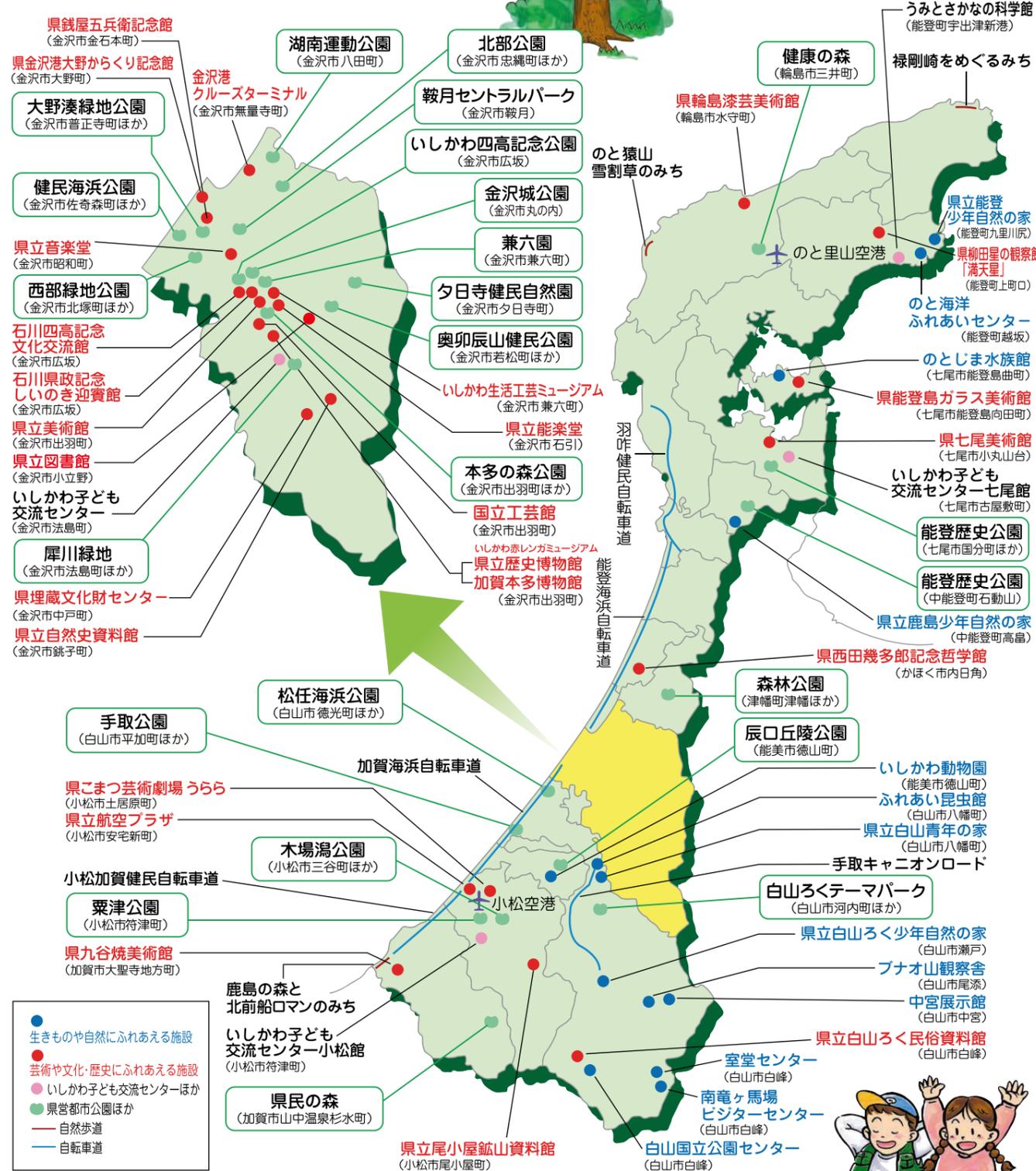
6 石川県の施設

おもいっきり
楽しもう!



いくつ行ったことがありますか。

家族や友達と出かけてみよう!



生きものや自然にふれあえる施設

いしかわ動物園

能美市徳山町600(辰口丘陵公園横)
ゾウやキリン、世界三大珍獣のコビトカバ、国の特別天然記念物であるトキやライチョウなど、たくさんの動物たちと出会えます。飼育員が動物たちの生態について解説する「動物たちのわくわくガイド」を園内各所で聞くことができます。

☎0761-51-8500 <https://www.ishikawazoo.jp/>



ふれあい昆虫館

白山市八幡町戌3
約1,000頭のチョウが飛ぶ「チョウの園」のほか、世界の珍しい昆虫の標本展示やいろいろな虫とのふれあいなどを楽しむことができます。

☎076-272-3417 <https://www.furekon.jp/>



いしかわ子ども交流センター

金沢市法島町11-8
プラネタリウムで時間と空間を飛び越えて、宇宙旅行を体験することができます。体験型遊具も充実しており、各種サークル活動も行っています。

☎076-243-6501 <https://www.i-oyacom.net/i-kodomo/>



●白山の自然にふれあえる施設

ちゅうくうてんじかん
中宮展示館 白山市中宮オ9 (白山白川郷ホワイトロード料金所手前)
白山の自然を紹介する展示室やハイビジョンコーナー、野外には観察フィールドがあります。(開館期間 4月下旬~11月上旬)
☎076-256-7111

やまかんさつしゃ
プナオ山観察舎 白山市尾添72-5 (白山一里野温泉スキー場から約1km)
野生動物の自然のままの姿を観察できる施設です。ニホンカモシカ、ニホンザルのほか、県鳥のイヌワシの姿を見ることができのかもしれない。
(開館期間 11月20日~5月上旬 (年末年始をのぞく)) ☎076-256-7250



のと海洋ふれあいセンター

鳳珠郡能登町字越坂 3-47
海の生きものを直接手にとって観察できるタッチプール、立体映像を楽しめるマリンシアター、磯の観察路があります。夏休み期間中には、スノーケリングも体験できます。
☎0768-74-1919 <http://notomarine.jp/>



のとしま水族館

七尾市能登島曲町15-40
能登の海中をお散歩しているような体験ができる「のと海遊回廊」が大人気です。さらに、イルカ・アシカショーや「ペンギンのお散歩タイム」などのイベントも豊富で1日中楽しむことができます。
☎0767-84-1271 <https://www.notoaqua.jp/>



●自然とふれあえる青少年教育施設

けんりつはくさんせいねんいえ
県立白山青年の家 白山市八幡町戌142
かがへいや ししくこうげん
加賀平野を一望できる獅子吼高原の近くにあり、自然体験をはじめ、さまざまな研修ができます。
☎076-272-3695 <https://hakusanseinen.jp/>

けんりつはくさんしょうねんしぜんいえ
県立白山ろく少年自然の家 白山市瀬戸729
白山ろくの大自然の中にあります。登山やウインタースポーツなどが楽しめます。
☎076-256-7114 <https://hakusan6.com/>

けんりつ かしましょうねんしぜんいえ
県立鹿島少年自然の家 鹿島郡中能登町高島原山分ハ1
こしがみね
碓石ヶ峰県立自然公園の中にあります。いろいろな野外活動が体験できます。
☎0767-77-2200 <https://www.ishikawa-shizen.jp/kashima/top.html>

けんりつのとしょうねんしぜんいえ
県立能登少年自然の家(休館中) 鳳珠郡能登町字九里川尻16字20
こしがみね
海のすぐそばにあります。自然を生かしたいろいろな活動が体験できます。
☎0768-72-2200 <https://www.ishikawa-shizen.jp/noto/top.html>

※宿泊には予約が必要です。※引率の方と一緒に申し込んでください。



どこから
行こうかな？

芸術や文化・歴史にふれあえる施設

県立美術館

金沢市出羽町2-1(兼六園に隣接)
キジの姿をした国宝の『色絵雉香炉』(写真)や古九谷、芸術院会員や人間国宝の作品など、県を代表する美術品をみることができます。加賀藩前田家伝来の文化財も展示しています。

●**県文化財保存修復工房(県立美術館に隣接)**
石川県内外の文化財の保存や修復を扱う施設です。修復作業の工程を映像などで紹介するほか、実際の修復作業の様子も見学できます。
☎ 076-231-7580 <https://www.ishibi.pref.ishikawa.jp/>



国立工芸館

金沢市出羽町3-2(兼六園に隣接)
日本でただ一つの工芸専門の国立美術館です。明治以降の工芸及びデザインの作品を展示。建物は旧陸軍の第九師団司令部庁舎と金沢偕行社を活用しています。

☎ 050-5541-8600(ハローダイヤル) <https://www.momat.go.jp/craft-museum/>



県立能楽堂

金沢市石引4-18-3(兼六園に隣接)
石川県でさかんな伝統芸能として知られている「能」、「狂言」の鑑賞や体験ができます。

☎ 076-264-2598 <https://noh-theater.jp/>



いしかわ生活工芸ミュージアム

金沢市兼六町1-1(兼六園に隣接)
輪島塗、山中漆器、加賀友禅、九谷焼など石川県の伝統的工芸品を展示し、作り方なども紹介しています。

☎ 076-262-2020 <https://www.ishikawa-densankan.jp/>



金沢城公園

金沢市丸の内1-1(兼六園に隣接)
加賀藩前田家の居城で

あった金沢城。金沢城三御門(石川門・河北門・橋爪門)や鼠多門、菱櫓・五十間長屋、玉泉院丸庭園など、江戸時代の城郭の風情が楽しめます。また、夜間にはライトアップもしています。

☎ 076-234-3800 <https://www.pref.ishikawa.jp/siro-niwa/kanazawajou/>

兼六園

江戸時代に作られた加賀藩主の庭で、日本三名園の一つに数えられています。春には桜の花が楽しめ、中でも1つの花の花びらが300枚以上もあるケンロクエンキクザクラは有名です。初夏には、辰巳用水から取水した流れと新緑が美しく、冬には全国に知られる雪吊りの姿など、四季折々にすばらしい景色が楽しめます。有名な徹軒灯籠や、日本庭園には珍しい噴水もあります。

☎ 076-234-3800 <https://www.pref.ishikawa.jp/siro-niwa/kenrokuen/>



いしかわ赤レンガミュージアム

金沢市出羽町3-1(兼六園に隣接)
豊富な実物資料に加え、シオラマや大型画面での迫力ある映像などにより、原始から現代までの石川の歴史と民俗を楽しく学ぶことができます。

☎ 076-262-3236 <https://ishikawa-rekihaku.jp/>

加賀本多博物館

金沢市出羽町3-1(兼六園に隣接)
江戸時代に加賀藩の筆頭家老を務めた加賀本多家に伝わる刀や鎧、日常生活に使用した品々などの資料を展示しています。

☎ 076-261-0500 <http://honda-museum.jp/>



石川四高記念文化交流館

金沢市広坂2-2-5
●**石川四高記念館** 旧制第四高等学校の歴史を伝える展示室のほか、県民の方々の学習や発表の場として利用していただくことができます。

●**石川近代文学館** 石川ゆかりの文学者や作品を自筆原稿や遺品とともに紹介する展示や、朗読会などを行っています。☎ 076-262-5464

<https://www.pref.ishikawa.jp/shiko-kinbun/>



県立音楽堂

金沢市昭和町20-1(JR金沢駅に隣接)
美しい響きを生み出す「コンサートホール」、花道や迫りなどを備えた「邦楽ホール」、展示会やミニコンサートなど多目的に使える「交流ホール」などがあります。

☎ 076-232-8111

<https://ongakudo.jp/>



オーケストラ・アンサンブル金沢

日本最初の本格的なプロの室内オーケストラとして1988年(昭和63年)11月に発足しました。国内のみならず、海外でも積極的に公演活動をしています。
<https://www.oek.jp/>



県立図書館

金沢市小立野2-43-1
「伝統文化」と「里山里海・生物文化多様性」をテーマとした本や道具などを多数展示しています。

☎ 076-223-9565
<https://www.library.pref.ishikawa.lg.jp/>



しいのき迎賓館

金沢市広坂2-1-1
大正時代に建てられた旧県庁舎を改築した建物で、館内の旧知事室はレストランとして利用されています。ほかにも、ギャラリーや周辺の観光案内、会議室などがあります。☎ 076-261-1111

<https://www.shiinoki-geihinkan.jp/>



県埋蔵文化財センター

金沢市中戸町18-1
県内で発掘された土器や石器などの出土品を展示し、郷土の歴史を紹介しています。また、「体験工房」や「古代体験ひろば」では、まが玉づくりや火おこしなどの古代の暮らしも体験できます。☎ 076-229-4477

<https://www.ishikawa-maibun.jp/>



県立自然史資料館

金沢市銚子町1441
石川県の自然の姿を標本や映像で紹介しています。標本にさわったり顕微鏡や拡大カメラでくわしく学ぶことができます。☎ 076-229-3450

<https://www.n-muse-ishikawa.or.jp/>

県立白山ろく民俗資料館

白山市白峰30
移築された茅や板葺きの民家で白山ろくの豪雪地帯での生活を再現しています。☎ 076-259-2665

<https://www.pref.ishikawa.jp/hakusanminzoku/>

県立尾小屋鉱山資料館

小松市尾小屋町1-1
北陸唯一の鉱山資料館。歴史資料、写真、鉱石、採掘道具の展示のほか鉱山トンネルも体験できます。☎ 0761-67-1122

<https://komatsu-museum.jp/ogoya/>



県立航空プラザ

小松市安宅新町丙92
航空の歴史や、飛行機はどうして飛べるのかなどを映像や模型、実験装置を使って説明しています。また、フライトシミュレーターで、大空へのロマン体験もできます。

☎ 0761-23-4811
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/aviation/>

県西田幾多郎記念哲学館

かほく市内日角井1
『善の研究』で知られる、かほく市出身の哲学者西田幾多郎の生涯を学んだり、パソコンゲームなどでやさしく哲学を体験できる、世界で唯一の哲学博物館です。

☎ 076-283-6600 <http://www.nishidatetsugakukan.org/>



県銭屋五兵衛記念館

金沢市金石本町口55
江戸時代末期に、日本海を舞台に北前船の交易で活躍した銭屋五兵衛の生涯を紹介しています。☎ 076-267-7744

<https://www.zenigo.jp/>



県金沢港大野からくり記念館

金沢市大野町4丁目甲2-29
江戸時代末期の、「からくり師」大野弁吉の多くの作品を展示するほか、日本のからくり文化を紹介しています。☎ 076-266-1311

<https://ohno-karakuri.jp/>



県九谷焼美術館

加賀市大聖寺地方町1-10-13
日本で唯一の九谷焼の専門美術館(登録博物館)。江戸時代から伝わる九谷焼についてくわしく学ぶことができます。☎ 0761-72-7466

<https://www.city.kaga.ishikawa.jp/kutani-mus/>



県七尾美術館

七尾市小丸山台1-1
七尾出身で桃山時代を代表する絵師・長谷川等伯のほか、能登にゆかりのある作家の作品を中心に、国内外の優れた美術品を展示しています。(※等伯作品は常設展示していません。)

☎ 0767-53-1500 <https://nanao-art-museum.jp/>

県能登島ガラス美術館

七尾市能登島向田町125-10
ピカソやシャガールなどのデザインをもとにベネチアの工房で作られたガラス彫刻などを展示しています。屋外のガラス作品は能登の景色と一緒に楽しめます。☎ 0767-84-1175

<https://nanao-af.jp/glass/>



県輪島漆芸美術館

輪島市水守町四十苅11
漆の里・輪島が誇る漆芸専門美術館。さまざまな企画展のほか常設展では輪島塗の歴史と技を製作道具や映像も交えわかりやすく紹介。また、手作り体験ではオリジナルのマイ箸やストラップが手軽に作れます。(要予約) ☎ 0768-22-9788

<https://www.art.city.wajima.ishikawa.jp/>



7 石川県のユニークデータ

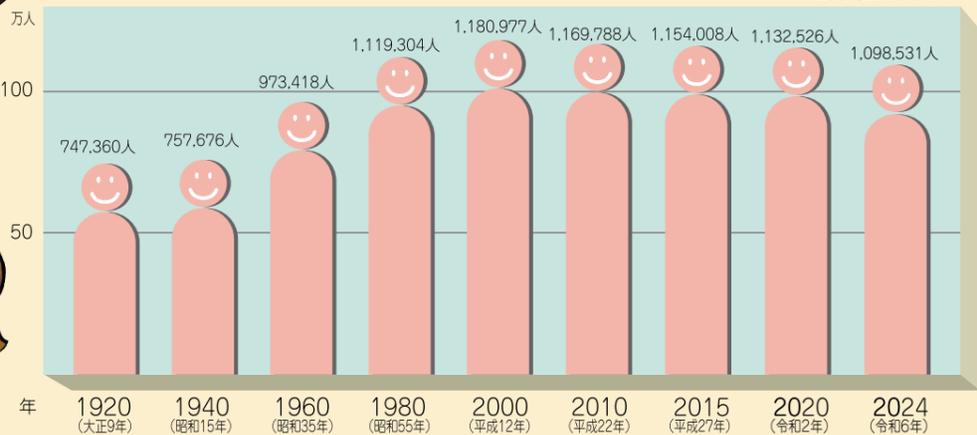
石川県の人も
いろいろ
変わっていくのね。



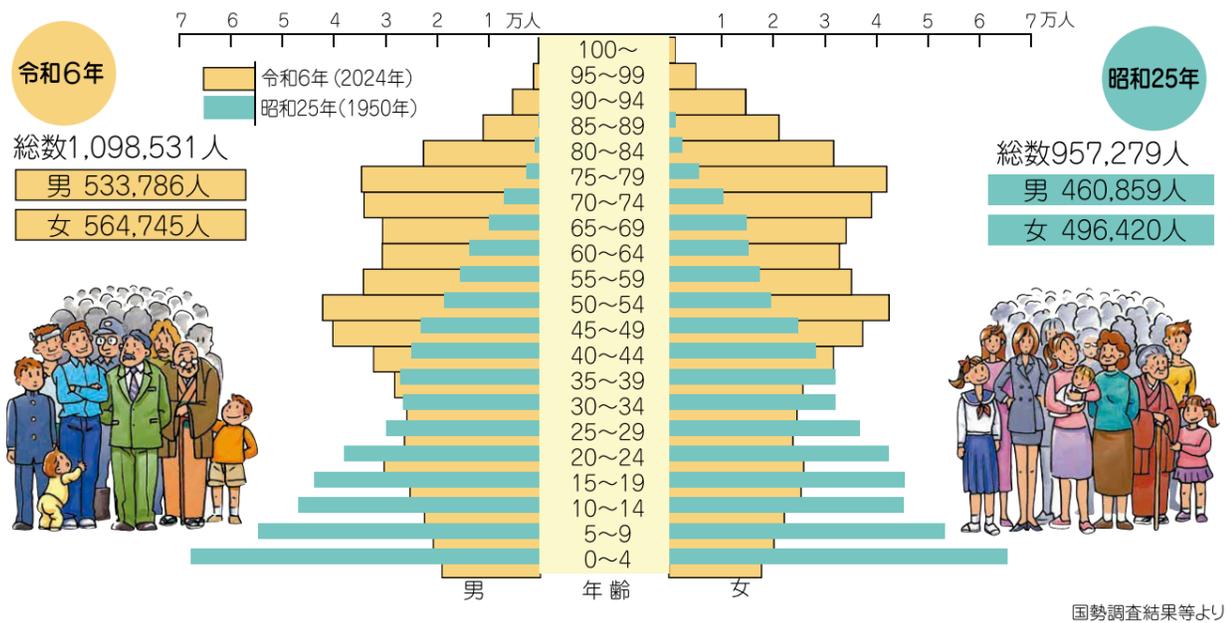
人口の推移

国勢調査結果等より

データって
面白いね!



年齢別人口



国勢調査結果等より

体格でみる 発育度

身長

小学5年生(10歳)		中学2年生(13歳)		年次
男	女	男	女	
139.4	140.5	160.3	155.7	平成5年度(1993年)
139.7	140.8	160.9	155.8	平成15年度(2003年)
140.0	140.1	159.8	155.6	平成25年度(2013年)
139.5	141.3	161.8	155.5	令和5年度(2023年)

体重

小学5年生(10歳)		中学2年生(13歳)		年次
男	女	男	女	
34.6	34.3	49.6	47.7	平成5年度(1993年)
35.4	34.9	50.8	48.3	平成15年度(2003年)
34.9	33.7	48.7	48.0	平成25年度(2013年)
35.2	34.3	50.9	48.0	令和5年度(2023年)

文部科学省「学校保健統計調査」より

いろいろデータベスト3

データ名
石川県
全国指標
調査時点

※()のついた全国指標は全国の合計値

ベスト①



人間国宝
(重要無形文化財保持者・100万人当たり)
9.02人
0.85人
文化庁(R7.1.1)



日本伝統工芸展入選者数
(100万人当たり)
61.3人
4.3人
(公社)日本工芸会調(R6)



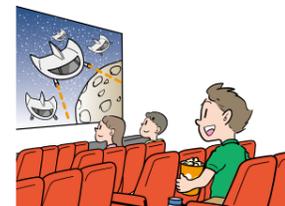
金属はく(打ちはく)出荷額
25億4,800万円
(35億8,900万円)
経済産業省(R2)



日展入選者数
(100万人当たり)
59.5人
18.8人
(公社)日展ホームページ(R6)



大学・短期大学等学校数
(10万人当たり)
1.80校
0.94校
文部科学省(R6.5.1)



映画館スクリーン数
(人口10万人当たり)
5.6施設
3.0施設
(一社)日本映画製作者連盟(R6.12)

ベスト②



生産用機械器具製造業出荷額等
(1人当たり・従業者30人以上)
79万円
17万6千円
経済産業省(R4)



華道をたしなむ人の割合
(行動者率)
2.0%
1.3%
総務省(R3.10.20)

ベスト③



政府登録ホテル・旅館数
(10万人当たり)
7.6施設
1.9施設
観光庁(R7.1.31)

石川県民は 〇〇が好き?

1世帯当たり
家計の年間支出金額
総務省統計局
「家計調査」より
(R4~R6平均)

No.1

石川県
全国



もち

2,898円
1,703円



和生菓子

(ようかん・まんじゅうを除く)

15,431円
9,776円

県の木

あて

(昭和41年10月1日指定)

能登地方に多く生育するヒノキアスナロで、北陸地方では「あて」と呼んでいます。家具や建築材、輪島漆器の素材にも多く使われています。



県鳥

イヌワシ

(昭和40年1月1日指定)

白山を中心に生息する日本最大の猛禽類です。全体的に黒っぽい茶色をしていて、翼を広げると2mにもなります。



郷土の花

クロユリ

(昭和29年3月19日決定)

白山の弥陀ヶ原、室堂平(標高2,300~2,500m)付近に多く自生しています。風雪に耐えてかれんに咲く姿は、広く県民から親しまれています。

